

ふるさと富勢

編集発行 柏市富勢地域ふるさと協議会総務部
問合せ TEL 7132-3100 柏市布施 1196-5
(柏市布施近隣センター内)

令和3年7月(第302号) 1980年創刊
毎月1日 各戸配布 8,000部発行

ホームページ

<https://furusatotomise.com>

ふるさと富勢又はQRコードで検索



2年ぶりに定期総会を開催

6月6日(日) 布施近隣センター会議室において、令和3年度の定期総会を開催しました。



コロナ禍の中、出席者を40名と少なくしての開催となりました。(総数142名 委任状61通)

2年度の事業は、残念ながらほとんど中止せざるを得なく、さみしい報告になりました。また、3年度の事業計画は、まだまだ収束が見えない中で、状況により開催する時には、改めて町会・自治会に連絡することで承認を得ました。

また、2年度決算は、繰越額が多くなったことから、3年度予算において、町会・自治会負担金額を例年230円/戸を100円/戸に減額することで、承認を得ました。

3年度役員は、提案通り承認されました。A～Gブロック長および行政関連団体の代表は次のとおりです。[敬称略]

ふるさと協議会の役員は、5月号に掲載済みです。

地区 ブロック長 町会・自治会

A	上村 徳昭	荒屋敷町会
B	萩原 敏行	布施新町町会
C	五十嵐百合恵	利根町会
D	土井 一雄	高野台町会
E	水沼 等	ウェルフェアグリーン柏自治会
F	香取 雷治	根戸グリーンタウン自治会
G	大川 善光	北柏町会

「感染症対応」を含めた建替えを!!

市立柏病院現地建替え対策委員会

ワクチン接種が進み始めて、早くもその効果がそれとなく感じられてきているやに思われます。むろんまだまだ予断が許されない状況ではありますが、室内換気の徹底、ソーシャルディスタンスの確保、マスクの着用といった対応に加え、ウィルスそのものを遮断するワクチン接種が、広く国民各層或いは各地域住民に浸透していくことにより、これまでのコロナ禍はいずれ収束に向かっていくはずです。

今回の6月議会においても、市立柏病院の建替えに関して市長は、従来からの考えを変えようとはして

布施遊戯室イベントの案内 電話7135-3960

☆0才のじかん

7月7日(水)、14日(水) 13:30～15:00
(夏休み期間中はお休みです。)

対象: 0歳児と保護者 直接どうぞ

内容: 0歳児と保護者を対象にした、親子の交流や情報交換の場です。

☆なかよし広場

7月13日(火)、27日(火) 10:00～11:20

8月10日(火)、24日(火) 10:00～11:20

対象: 乳幼児と保護者 直接どうぞ

内容: 乳幼児と保護者を対象にした、親子の交流や情報交換の場です。

★夏☆フェスタ・ミニ 2年ぶりの開催です

8月2日(月) 10:00～11:00

場所: 布施近隣センター会議室

対象: 乳幼児～18歳(未就学児は保護者同伴)

申込: 7月2日(金)13:30～電話で 先着25人

今回は、子ども実行委員・地域ボランティアの協力を得ず、規模を縮小して感染症対策をしながら、行います。例年の『おばけやしき』の代わりに、初の試みで『迷路』遊びのほか、夏祭りのお店や工作で遊びます。
【布施遊戯室】

行政関連団体

富勢地区民生委員児童委員協議会	山口 正美
富勢地区青少年健全育成推進協議会	涌井 正幸
柏市民健康づくり推進員	岡崎 正枝
柏市シニアクラブ連合会富勢支部	杉本 定夫

【総務部】

いません。私たちは、コロナ感染症があろうとなかろうと、柏市北東部の当該地域に長年にわたって存在してきたこの病院が、市民ないしは周辺域の住民にとってなくてはならない医療機関だと考えて来ました。そして今回のコロナ禍を経て、公立・中規模病院としての市立柏病院が、正に建替えの時を迎えて(通り越して)いるのですから、その内容(設計等)の中に当然のことながら、感染症対応が含まれるものでなければなりません。

これまでの経緯はともかくとして、市長が「考え」を改めるべく、皆さんと共にこの運動を続けていく所存です。
【総務部取材】

コロナに負けない身体づくり

(免疫力を高め、コロナウイルスに活!!)

美肌や免疫力UPなど、今注目されている『腸活』『菌活』。コロナの感染拡大の影響で、納豆やヨーグルトに代表される発酵食品がスーパーで一時的に売り切れたようです。

そこで、今回は**発酵食品**について調べてみました。**発酵食品**とは、大豆、米、麦、魚、肉などの原料に含まれるタンパク質やデンプン質などの栄養素を細菌、麹カビ、酵母菌などの微生物によって分解(発酵)することによってできた食品のことです。

発酵食品の効果は

- ①免疫力UP
- ②アンチエイジング
- ③デトックス
- ④生活習慣病を予防



数々のパワーを持つ、安価で

入手しやすい発酵食品は毎日摂取したいですね。

どこのお宅にもある『味噌』・・・



麹菌、酵母菌、乳酸菌の3つの菌でできた発酵食品。お味噌汁なら毎日一杯を飲み続けることがポイント。血圧が気になる方は、減塩味噌やカリウム(塩分を排出する)を多く含む緑黄色野菜・芋・海藻類を具材に選ぶことをお勧めします。

ワンポイントアドバイス

朝の忙しい時間に、お味噌汁を作るのは大変という方に必見、**味噌玉**を作ってみませんか？

(味噌玉とは、手作りインスタント味噌汁のこと)作り方はとても簡単！かつお節や顆粒だしと味噌、具材を合わせ、1食分ずつ丸めてラップで包むだけで完成です。食べる時は、お湯をかけるだけでOK。ラップに包んだ味噌玉の日持ちは、冷蔵なら1週間ほどですが、冷凍なら1ヶ月ほど保存可能に。

冷凍した場合も、お湯をかけるだけですぐに食べられますし、お鍋を洗う手間も省け簡単で便利です。発酵食品を上手に取り入れて、免疫力UPに心がけましょう。

次回は、緑黄色野菜をテーマにご紹介します。

【福祉事業部】

小学校推薦の6氏に感謝状授与

6月6日(日) 当協議会定期総会開会前に、学童の安全通学に尽力された、富勢・富勢東・富勢西小学校、それぞれから推薦を受けた6氏に、感謝状と記念品を授与しました。

富勢小学校 ~網野耕造さん 岡崎史子さん

富勢東小学校~長堀慎治さん 秋山三雄さん

塚本 亮さん

富勢西小学校~坂巻 勝さん(故人)

坂巻勝さんには、富勢ふるさと協議会功労者表彰も行ないました。

【総務部】



ここにあります！

富勢ちいき♡いきいきセンター

もう既にご存知の方も多いと思いますが、改めてご紹介いたします。

いきいきセンターは柏市内に8か所あり、柏市社協職員が、皆さまからの福祉に関する様々なご相談に、対応させていただいています。

富勢地区は平成29年5月に開設され、5年目を迎えました。この4月から、漆原(うるしはら)がメイン担当させていただいています。「ふるさと富勢」5月号に掲載されております。

富勢ちいき♡いきいきセンターを、もっと知って、もっと利用していただきたいと思い、今号で、改めて開設場所をご紹介します。図書館分館や近隣センターへお越しの際には、相談ごとがあるなしにかかわらず、どうぞお気軽に立ち寄り、お声おかけ下さい。

開所日：毎週火・水・金曜日

開所時間：午前10時から午後4時まで

連絡先：7128-9871

布施近隣センター2階見取り図



【富勢ちいき♡いきいきセンター】

優先的にワクチンが打てますよ!!

という甘い誘いは詐欺です!!

行政機関の職員を騙(かた)り、新型コロナウイルスワクチンに便乗した詐欺電話の相談が、全国で増えています。

一日も早くワクチンを打ちたい、という気持ちを逆手にとったワクチン詐欺です。

国や自治体が、ワクチン接種のために、金銭や個人情報、電話やメールで求めることはありません。「ワクチン詐欺かも?」と思ったら、一度電話を切って、周りの人に相談しましょう。

柏市消費生活センター 7164-4100

新型コロナウイルス ワクチン 詐欺ホットライン

0120-797-188

【寄稿 消費生活コーディネーター富勢地区担当】

We Love Kashiwa

元気な柏 発信プロジェクト

一両面ご覧下さい